

○委員長（吉田敏郎）

一般会計予算に関し、総括質疑を行います。

質疑をどうぞ。質疑ありませんか。

5番、石田委員。

○5番（石田史行）

5番、石田史行でございます。最後の質問になるかと思いますが、総務課長からいつも御説明いただいている職員人件費のところ、1点だけ確認をさせていただきたいのですが、ちょっと前になりますけれども、障がい者雇用率のことに關して、国がちょっとあの官庁が、模範となるべき官庁が、非常に全然達成できていなかったということでもあります。

開成町に關しても基準があると思うのですが、それが達成されているのかどうか、お示しをいただきたいと思います。

○委員長（吉田敏郎）

総務課長。

○総務課長（山口哲也）

それでは、石田委員の御質問にお答えいたします。障がい者雇用の本町の状況でございます。地方公共団体につきましては、法定雇用率2.5%以上というような指針がございます。現在、開成町につきました2.45%と0.05%達していないというふうなのがございしますが、これはただ、人数にしますと、一人というカウントではございませんので、基準上、率としては、0.05ポイント足りないのですが、人数としては足りているというところではございますが、町内にあります施設等と連携をいたしまして、積極的にこれからも障がい者雇用進めていきたいと、このように考えてございます。

○委員長（吉田敏郎）

5番、石田委員。

○5番（石田史行）

5番、石田史行です。2.45%ということで、ほぼ基準に達しているのかなとは思いますが、今後も、積極的に障がい者の方を、ぜひ、町の中に生かしていただきたい。共生社会ということ、神奈川県も標榜しているわけですから、ぜひともこれはお願いしまして、私の質問を終わります。

○委員長（吉田敏郎）

ほかに質疑ございませんか。

3番、湯川委員。

○3番（湯川洋治）

3番、湯川でございます。急行が停まりますので、それに関連して、ちょっと質問させていただきますけれども、駅周辺整備の事業の構想等、先ほど来伺ってはいるのですが、北部の地域活性化、これに伴って、いわゆるバス路線の計画があれば、この急行が停まり、北部の活性化にも伴うということで、31年度予算の中では検討

はされなかったのか、その辺、ちょっとお聞きしたいのですけれども。

○委員長（吉田敏郎）

行政推進部長。

○行政推進部長（秋谷 勉）

バス路線ということなので、私のほうからお答えさせていただきます。バス路線、これまでも様々説明をしております。民間のバス会社については、これまでも説明しておりますけれども、なかなかバスの運転手のなり手不足、それから、まず、採算がとれるのかというところで、現状では、民間のバス事業者の進出はかなり難しいという状況であります。ただ、これまでも申し上げているとおり、しっかりとその辺の話し合いができるチャンネルは確保した上で進めてまいりたいというふうには考えてございます。

以上です。

○委員長（吉田敏郎）

3番、湯川委員。

○3番（湯川洋治）

昨年の予算を見ますと、総務費の中で、バスの交通充実事業費というのが、若干ですけれども、あったのですけれども、それは今年度でなくなってしまったのですけれども、その経緯というのは。

○委員長（吉田敏郎）

企画政策課長。

○企画政策課長（岩本浩二）

それでは、お答えをさせていただきたいと思います。これまで、県西の酒匂川流域の協議会の中で、バスマップの作成等を行ってまいりましたけれども、今後、そちらの協議会が、県西部の広域行政協議会のほうの、部会のほうに統合されるような流れになりましたので、今後、これまで作成してまいりましたバスマップ等につきましては、これまで2市5町のバスマップということで作成していたのですが、今後、下郡も含めて、2市8町のバスマップをつくるというような事業を変えながら、2市8町全体で取り組んでいくというふうなことになりますので、その経費につきましては、今年からなくなったというふうなことでございます。

○委員長（吉田敏郎）

4番、前田委員。

○4番（前田せつよ）

4番、前田せつよでございます。午前中、同僚議員何名かが質問した内容と一部重複するような箇所もあろうかと思いますが、質問をさせていただきます。都市計画に関する、開成駅周辺の件でございます。まず、東口のロマンスカーのロンちゃんの前、別名、駅第2公園という形のお話が出てきたわけでございますが、インターロッキングの件ですとか、グレーチング化して、側溝のというお話が様々あったわけで、雨の日はとにかく水がたまるということはもちろんなのですが、本日のように、晴れの日

にも、実は公園内の高木の根が、しっかりと土より飛び出しておりまして、普通に歩くことさえも、根にひっかかるとかという部分もございます。

また、ロマンスカーのロンちゃん基金のお話が出たわけですが、ロマンスカーの周辺でも、鉄柱が露骨に出ておりまして、あるとき、それを使って小学生が遊んでいて、そこを通りかかった自治会役員会数名が注意しているというような姿もあったわけですが。

また、皆様が待ち遠しく思っておりました、急行の駅の停車ということから考えますと、東口におきましては、駅降りまして、ロータリーのところにこんもりと土地はあるものの、時折、町のイベントの看板は掲げられてあるものの、その色味がないと。やはりあのアジサイの時期ですとか、それからツツジとか、それからサクラという時期には愛でるような状況もございますが、振り返って、西口のほうは、吉田島高校さんのお力添えで、このような時期でありまして、花壇が植えられて、色味がしっかりと見えている駅の玄関口でございます。東口に関しまして、やはり心待ちにしているという思いからすれば、数日後に迫った急行駅停車に向けて、何らかのぽっと置くだとか、風が吹いているところはあれですけれども、もう少し開成町として、本当に駅が停車駅であるということを喜ぶような形の、そんなに日をかけなくてもできるような、駅周辺の手当を何かするお考えがあるかどうか、予算計上がされていないようでございます。

ただ、本日、シルバー人材の方は、東口のほうのベンチの修繕に、今、尽力をいただいていることも、もちろん存じ上げておりますけれども、もう一重、何かその辺のリアクションというものが、お考えがあるのかないか、お尋ねします。

○委員長（吉田敏郎）

街づくり推進課長。

○街づくり推進課長（高橋清一）

お答えをいたします。開成駅に急行停車が伴って、開成駅東口駅前がなかなかさびしいのではないかと。今後、駅の利用者等が増えていく中では、さらに快適な環境づくりをというような御趣旨の御質問だったなというふうに思います。

今、現状については、委員おっしゃっているとおり、東口ロータリーを改修いたしまして、島の部分については、芝生という形の中で整備をさせていただいて、周辺については、街路樹、または公園等の緑地があるというところでございます。ただ、なかなか花という部分で言いますと、維持管理とか、そういった部分もございます。やはり設置していくということについては、これはそういったことも含めた中で考えていく必要があるのかなと考えているところでございます。やはりそういった部分で言いますと、周辺の自治会等にも少し御相談をさせていただきながら、自治会だけではないと思うのですけれども、そういった駅に係る周辺の関係者、周りの方々に、そういった花ですとか、そういったものを置いた場合、何らかの協力等はいただけないとか、そういったことも含めた中で、今後、考えさせていただきたいなというふうに思うところでございます。

以上です。

○委員長（吉田敏郎）

4 番、前田委員。

○4 番（前田せつよ）

4 番、前田でございます。本日のように、風が吹いているこんな日にも、実はリクルートスーツをした方が、東口の駅の修繕が終わったばかりのベンチに座ってサンドイッチを召し上がっていたという光景も見erわけでございます。今、課長が答弁されておりましたように、近隣の協力というところでは、実は、パレットガーデンは、2 番館、3 番館の前の高木の地面下には、パレットの住人の方が、必ず色味の草花を植えた形で管理をしている状況がございます。

また、ふりかえって、開成駅構内には、あじさい祭りひな祭りのときには、あじさいの鉢を駅構内に置かせていただいて、開催につなげるというような形のイベントも町は行っているわけでございますので、せめて急行が停まると言われる日付けの前後、例えば1 週間なり、2 週間なり、臨時的に花見を置くというような形のお考えというのはないのでしょうか。予算の中には盛り込まれてないということではよろしかったでしょうか。

○委員長（吉田敏郎）

街づくり推進課長。

○街づくり推進課長（高橋清一）

お答えをいたします。やはり急行停車ということに関しては、3 月16 日ということでございまして、現在、そういった部分に関しての予算に関しては、平成31 年度予算には、関係予算はないというところでございます。

以上です。

○委員長（吉田敏郎）

前田委員。

○4 番（前田せつよ）

先ほど、ロマンスカーの基金のお話にも触れさせていただいたのですが、ロマンスカーの周辺の鉄柱が露骨に出ていて、大変な心配する部分もございすけれども、それに関しての注意喚起、もしくはそれに準ずるような形の予算に係る、事案、案件みたいなのは、何かお考えでございましょうか。

○委員長（吉田敏郎）

まちづくり部長。

○まちづくり部長（石井 護）

お答えいたします。公園に関しましても、道路、水路と同じように、いわゆる一円費的なものは、持っておりますから、御指摘のあった部分に御指摘のあった部分につきましては、早急に点検等して、不具合があれば、そういった中で直すような形をさせていただきたいと思ひます。

○委員長（吉田敏郎）

ほかに質疑はございませんか。

2 番、山田委員。

○2 番（山田貴弘）

2 番、山田貴弘です。平成 31 年度当初予算予算ということで、この題目が、新時代の幕開け、未来に羽ばたく予算ということで、未来に向けた予算なのだなということが、総トータルの中で感じているところであります。

そのような中で、主な取り組みを、町側から発信をされ、予算が盛り込まれている中で、ちょっと気になるのが、次代の社会を担う子どもたちの健やかな成長を支えますというのが 1 本の柱、北部地域の活力の創出及び持続的発展を目指しますというのはもう 1 本。安心・安全な拠点となる役場庁舎の整備を取り組みますということで 3 本目の大きな柱の発信をされているところですが、ここで今後これが予算が可決する否決するかは置いておいて、町長はいろいろな場所に出て、今回の予算の特長というものを述べながら、こういう形の中で、まちづくりをしていくよということを発信していくとは思うのですけれども、そのような中で、ちょっと 3 本の柱を挙げる中で、高齢者の方たちの、政策的な部分のぽんとかこういったような、主な事業というものがなかなか上がってないとなると、やはりせつかくまちづくりをするときに、大変重要になっている、主となっている人たちが、高齢者の方たちが頑張っているではないですか。これは予算を組むから良いのではなくて、認めるということが一番重要だと思うので、その発信としては、やはり町長がリーダーシップを取った中で発信していくというところが大事だと思うのですよ。そこら辺を今後この予算が終了した後に、発信の仕方というのですか。そこら辺が大きなポイントになるのかなと。

このような予算、今回も 120 億を超えるという予算を組めたのも、先人の努力によって、町税はたばこ税を除く全てが上がった税収を獲得することができたというのは、決して今すぐできたことではなくて、そういう積み重ねでできたのではないかなというところを、感じるところで、そういうところを加味した中で、今後、終了した後に、どのような形でその町長が、町民全体に対して発信をしていくのかというのか、そこでちょっと総括で質問をしたいと思います。

○委員長（吉田敏郎）

町長。

○町長（府川裕一）

基本的には、これから各自治体の総会がありますので、細かくは全部入りませんけれども、基本的に今回通った場合には、その主な考え方を、総会の中で、全地区総会を回りますので、話はさせていただくつもりであります。

また、高齢者の施策が、目立つものがないなという御指摘だと思いますけれども、予算的なものとしては、確かに目玉になるものはないのですけれども、ソフトの部分で、未病関係も含めて、様々健康寿命伸ばすためのものはありますので、そういうところをもう少し、ソフトの部分として充実をさせていくというふうには考えています。

また、長期的な話としては、開成町にないもの、温泉施設とかありませんので、そ

ういうのがある町が隣にいくつもありますので、そういうところに、開成町のバスを定期に使って、開成町の人も、地元のほかの町の自治体と同じように、使えるように、これは広域連携の中で、ほかの町にお願いするなりすることが、今後できると思いますので、そのような意味も含めて、開成町にないものについては、他の施設のものを借りてもできるのかなというふうな、アイデアとしては持っておりますけども、31年度の中で予算化はしておりませんけれども、長期的な話としては、高齢者の皆さんの健康でいられるための政策はこれからも充実させていきたいと考えております。

以上です。

○委員長（吉田敏郎）

2番、山田委員。

○2番（山田貴弘）

2番、山田貴弘です。そういう場での発信というのはすごく重要で、思っているも伝わらなければ伝わりませんので、ぜひそこら辺は積極的に発信をしていただきたいというふうにお願いをします。

それと後、職員全体について述べさせてもらおうと、自分的にこうやって見ていると、常日ごろ言っているのですが、レベルは高いなど、接遇とか、そういうのは、部分では強化しなければいけない部分というのはあるのですが、施策を講じていく部分では、レベルが高いなどは評価はしているところですが、しかしながら、それにおごられるのではなくて、ぜひ良い提案を出せるような環境というのは、予算にかかわらずしていただきたいという、そういう聞く場をつくるというのも、すごく重要な政策だと思いますので、自信を持ていただけるような環境というのは必要ではないのかなという、前回の接遇では、「聞くこと」でしたよね、確か。今回は、「話すこと」という目的を挙げているので、そこら辺の部分で、認めるという部分も大変重要だと思いますので、そこら辺行政推進部長のほうですか、行政の絡みが出てくると、そこら辺についての、予算に関係ないといえば、関係ないのかもしれないのですが、全体の中での、予算の施策を実行していく上では、やはり我々だけではできないこと、町民だけではできないという部分がありますので、そこら辺をぜひ評価した中での事業執行していただきたいというふうに思うのですが、いかがでしょうか。

○委員長（吉田敏郎）

町長。

○町長（府川裕一）

町の職員の接遇関係は、町民の皆さんに対しての研修ということになりますけれども、私は町長として、開成町の職員がレベルが高いと言われれば、本当にうれしい話で、また、職員がレベルが高くなってほしいということの中で、町長から言われたからやるのではなくて、自分たちで考えて、自分たちのそれぞれの部署の中で、何をしなければいけないのか。町民から何を求められているのかを自分で考えて、自分で提案をしてやっていくと。そういう職員になってほしいというのは、すごくいつも思

っています。

そういった中で、先日、NPO法人の方が、各町でいろいろなイベントをやっている中で、いろんな町に行ったときの職員の対応で、すごくいろいろな話をさせていただいたときに、開成町の職員はいつも、提案したとき、面白そうだなと前向きでいつも答えてくれると、対応してくれると。そのようなことを言っていたときに、本当にうれしく感じています。

外から見て、いろいろな町の職員を比べたときに、そういう団体の人はすぐ感じとるのかなと思いますので、そういう意味も含めて、うちの町の職員が、いろいろな提案、町民の皆さんからあったときに、きちんと前向きに考えていけるような職員を育てていきたいと私は思っています。

以上です。

○委員長（吉田敏郎）

2番、山田委員。

○2番（山田貴弘）

2番、山田貴弘です。ぜひそのような中で、人づくりではないですけど、人を育てていってあげたいという。

あともう1点気になるのが、収入面で言えば、財政的には先ほど言ったように、プラスという部分では評価しているというところなのですが、一つ寄附金という部分では、ふるさと納税というのは前年を下回るだろうという予測の中で予算計上されていくのかなと、進んでいくのかなという感じがするのですが、各一般的な寄附金の中では、あらゆる項目の中で寄附金というのは設けているではないですか。もうちょっと窓口を広げたような中で、せっかくロンちゃんの寄附金条例、クラウドファンディングですか。あれが良い方向でいったので、やはり新たな寄附金の獲得というのですか。そこら辺を模索した中で、相対的な寄附金を獲得していくという、各自治体のおおのに、いろいろな発想で資金を獲得しようという流れがあると思うのですよ。今回の3月のお祭り何かで言えば、隣の松田では、協力金と称して、一人200円、お祭りをお願いをするというような流れなどもいろいろとある中で、敷地内に入って、入場料取るのではなくて、気持ちの寄附というのですか、そういうのなど動きとして出ているのを感じると、やはり流れなのかなというふうに思いますので、ぜひそこら辺の寄附金というものは、今あるこの基金、条例ですよね。条例に定まった基金だけではなくて、新たなこの創出というのがすごく重要で。目的を持った中でのそのクラウドファンディングも一つのやり方だと思いますので、ぜひ幅広く企画というものを立てていくような感じでやっていっていただきたいと思いますと思うんですけども、そこらの柔軟性というのは、開成町にはあるのかどうか。そこら辺、1点お聞きして、質問を終わりたいと思います。

○委員長（吉田敏郎）

行政推進部長。

○行政推進部長（秋谷 勉）

一言で申し上げれば、そういう柔軟性は持ち合わせております。今後も、持っていきたいと。クラウドファンディングについては、昨日も総務課長のほうでお答えしたとおり、ロンちゃんに限らず、今後も、その市町村にとって特徴的なものが、皆さんの注目を集めるのかなというところでございますから、そういうものを発掘なりをしまして、クラウドファンディングも広げていく余地があれば、それは積極的に進めていきたいと考えてございます。

以上です。

○委員長（吉田敏郎）

ほかに質疑ございませんか。

（「なし」という者多数）

○委員長（吉田敏郎）

では、以上で、議案第 19 号 平成 31 年度開成町一般会計予算について、質疑を終了とします。

本日はここまでといたします。明日 14 日は午前 9 時より国民健康保険特別会計予算の質疑から行います。

これにて本日の予算特別委員会は散会をします。

お疲れさまでした。

午後 1 時 53 分 散会